

統合報告書「セコムレポート」の発行にあたって

社会課題の複雑化が一層加速する環境下で、めざす方向を明確にするために、2026年5月、「セコムグループ2040年ビジョン」を公表しました。今回のレポートでは、「あんしんプラットフォーム」構想により、プロアクティブに「先回りの安心」を社会にお届けする決意をご紹介します。

本レポートは、「2040年ビジョン」の実現に向けたセコムの価値創造ストーリーをお伝えするとともに、ステークホルダーの皆様との対話を深めるための媒体です。皆様からいただく率直なご意見を今後の経営や情報開示に生かし、社会に「先回りの安心」を届け続けてまいります。

参考にしたガイドライン

IFRS財団の「国際統合フレームワーク」および経済産業省「価値協創のための統合開示・対話ガイダンス2.0」を参照しています。

報告対象組織

原則としてセコム(株)、連結子会社、持分法適用関連会社および変動持分事業体を対象としています。ただし、対象が異なる場合は、その旨を明示しています。

報告対象期間

2026年3月31日に終了した年度の実績を記載しています。また一部、本レポート発行直近の取り組みも含みます。

会計基準

財務データにつきましては、別途記載がない限り、米国会計基準に準拠しています。

見通しに関する注意事項

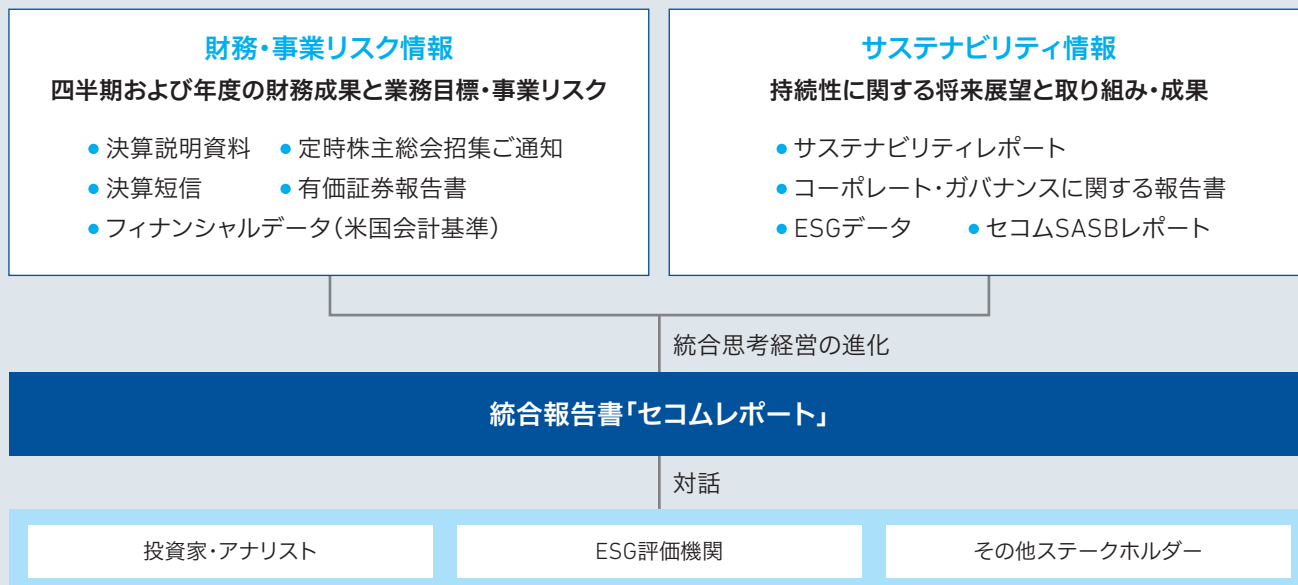
本レポートには、セコムの将来についての計画、戦略および業績に関する予想と見通しの記述が含まれています。実際の業績は、セコムの見通しと異なり得ることをご承知おきください。



布施 達朗

専務取締役
社長補佐、広報・渉外・
マーケティング本部長

情報体系図



IR情報はこちら

<https://www.secom.co.jp/corporate/ir/>



サステナビリティ情報はこちら

<https://www.secom.co.jp/corporate/sustainability/>